

2022年6月22日 九州電力株式会社

九州電力オープンイノベーションプログラム2022「ひらめきと共創」受賞者を発表!

当社は、スタートアップ企業 (注1) 等と新たなビジネスを共創するオープンイノベーションプログラム2022「ひらめきと共創」(2022年1月17日お知らせ済)において、審査の結果、受賞者を決定しました。

本プログラムは、スタートアップ企業や個人の方のビジネスアイデアと、当社および情報通信関係グループ会社 (注2) のリソースを組み合わせることで、新たな事業の創出を目指すもので、本年1月からビジネスアイデアの募集を開始し、全国の企業、個人の方などから総数100件の応募をいただきました。

最優秀賞に選ばれたのは、株式会社Liquitous(本社:神奈川県横浜市)が提供するオンライン市民参加プラットフォーム『Liqlid』です。これは住民による行政への参画、また行政が住民の声を聞くことを可能にするプラットフォームであり、行政DXにより住民の行政参加の推進を促進することで、社会的課題解決に貢献するものです。当社が参画するデジタル地域通貨事業「まちのわ」と連携することで、地域の人・モノ・カネをつなぐ地域情報プラットフォームの実現が期待できます。

その他、応募いただいたビジネスアイデアには、AIやIoT、XRなど最新のICT技術と、観光・地域創成、医療・ヘルスケア、農業ほか一次産業などの領域を組み合わせ、新たなビジネス創出の可能性を大いに期待させる素晴らしい提案が数多くありました。その中から、今回の受賞者とは、提案いただいたアイデアの実現、新たなビジネスの創出・協業に向けて、検討、取組みを進めてまいります。

当社は、これからも積極的にスタートアップ企業等とのオープンイノベーションに取り組み、「九電グループ経営ビジョン2030」で掲げる「持続可能なコミュニティの共創」を実現することにより、地域・社会に貢献してまいります。

- (注1)誰もが考えつかないアイデアで市場を開拓し、短期で急成長する企業
- (注 2)株式会社QTnet、九電ビジネスソリューションズ株式会社、ニシム電子工業株式会社

以上



受賞者発表会の様子



